

# 「歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿 TOKYU MILANO 再開発計画)」 本格着工について

—2019年8月から本格着工、東急ホテルズの出店が決定！—

東京急行電鉄株式会社  
株式会社東急レクリエーション

東京急行電鉄株式会社(以下、「東急電鉄」)および株式会社東急レクリエーション(以下、「東急レクリエーション」)は、新宿TOKYU MILANO跡地を中心とした敷地にて推進している歌舞伎町一丁目地区開発計画(新宿TOKYU MILANO再開発計画)(以下、「本計画」)の新築工事に、8月から本格着工します。また宿泊施設の運営者として、株式会社東急ホテルズ(以下、「東急ホテルズ」)の出店が決定しました。

本計画は、世界有数の都市観光拠点である新宿歌舞伎町エリアに、映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント施設、ホテルなどからなる地上48階・地下5階・塔屋1階、約225mの高層複合施設(以下、「本施設」)を整備するものです。映画館は東急レクリエーションが、劇場、ライブホールなどのエンターテインメント施設は東急レクリエーション・株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント・東急電鉄の3社が出資する株式会社TSTエンタテインメントが、運営を行います。

東急ホテルズが運営する宿泊施設は、地上100メートルを超えるルーフトップや、さらに高層階にはアートや音楽といった街の文化を織り込んだ客室などを整備し、世界のエンターテイナーから、新しい都市体験を期待するグローバルツーリストまで幅広くお迎えます。映画館・劇場・ライブホールなどのエンターテインメント機能とホテルが連動し、日本のナイトタイムエコノミーの活性化に貢献します。

建築設計は、建物外装デザイナーとして永山祐子氏をお招きし、久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体とともに進めています。引き続き、ファサード・照明デザインなどを永山祐子氏と進め、東京・新宿・歌舞伎町のシンボルとなるような都市景観の形成に貢献していきます。

また、上記施設整備と合わせて本計画では、まちづくりへの貢献として、リムジンバスの乗降場整備や、西武新宿駅前通りのリニューアルなどを実施するとともに、隣接するシネシティ広場を中心とした公共空間と本施設が一体となったエリアマネジメントを「歌舞伎町タウン・マネージメント」と連携して実施し、まちの回遊とにぎわいを創出していきます。

こうした都市観光の拠点整備や歌舞伎町全体へのにぎわいの波及に向けた取り組みを通して、東急電鉄創業100周年を迎える2022年度の開業に向けて、東急グループ丸となって、国際観光都市東京・新宿・歌舞伎町のさらなる魅力向上に貢献します。

本計画の概要は別紙のとおりです。



▲大久保方面(北西側)からの眺望イメージ

▲シネシティ広場と連動したイベントイメージ  
(上:映画イベント、下:地域連携音楽イベント)

以上

(参考)この資料は本日、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、都庁記者クラブ、ときわクラブ、レジャー記者クラブにお届けしています

## 【本リリースに関するお問い合わせ先】

東京急行電鉄株式会社	社長室広報グループ	報道担当	電話:03-3477-6086
株式会社東急レクリエーション	事業創造本部	新宿再開発準備室	電話:03-5291-5011

## 【別紙】

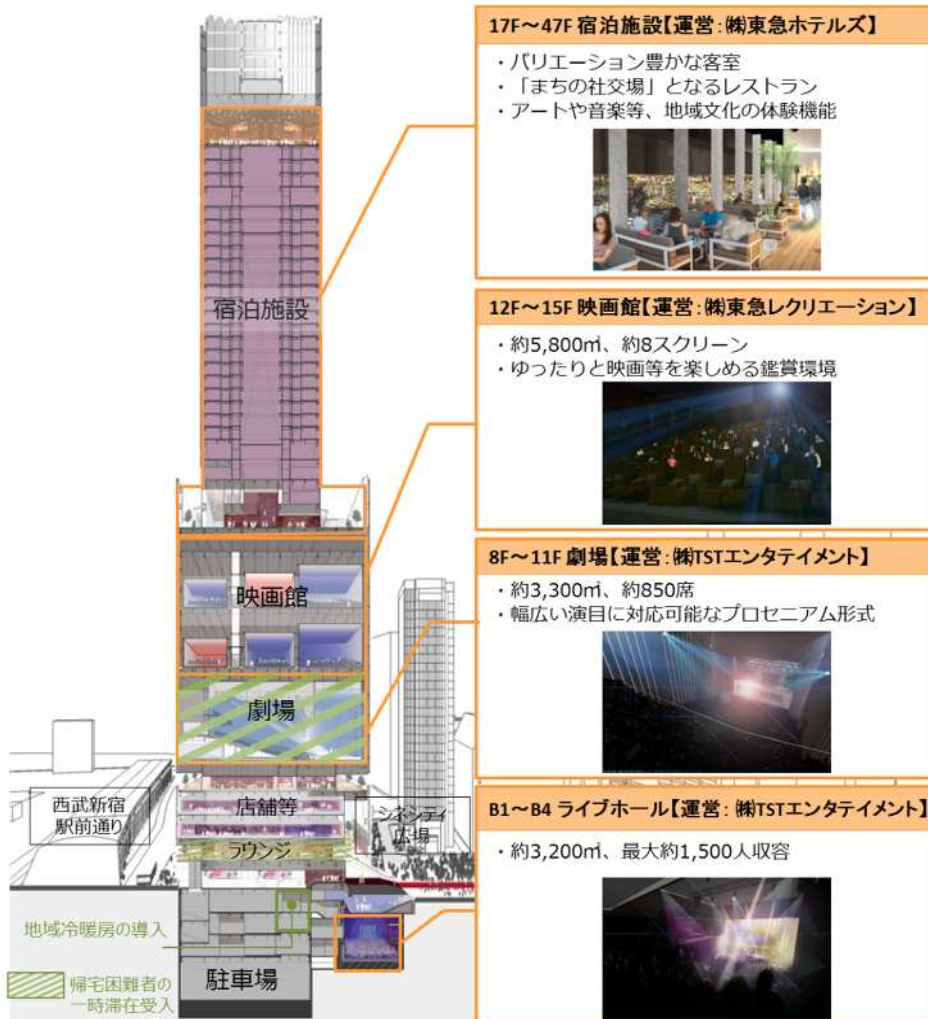
### ■計画概要

事業主体	東京急行電鉄株式会社、株式会社東急レクリエーション
所在	東京都新宿区歌舞伎町一丁目29番1、同番3(地名地番)
用途	ホテル、劇場、映画館、店舗、駐車場など
敷地面積	4,603.74㎡
建築面積	約3,600㎡
延床面積	約88,000㎡
階数	地上48階、地下5階、塔屋1階
高さ	約225m
設計者	久米設計・東急設計コンサルタント設計共同企業体
外装デザイン	永山祐子建築設計
企画・プロデュース	株式会社POD
施工者	清水・東急建設共同企業体
竣工	2022年8月31日(予定)

### ■都市再生への貢献

<b>[1] まちの核となる 新たな観光拠点の創出</b> ①多様な大衆娯楽文化を世界に発信するステージとなる劇場、ライブホール、映画館の複合エンターテインメント施設の整備 ②シネシティ広場と施設が一体となったにぎわい空間の形成 ③グローバルツーリストの多様な滞在ニーズに対応する宿泊施設の整備	<b>[2] まちの回遊性にぎわいを 創出する都市観光インフラの整備</b> ①交差点改良とバス乗降場整備によるバスルート形成 ②歩行者ネットワークの強化とまちのにぎわいの創出	<b>[3] 環境負荷低減、安心・安全に 配慮したまちづくりの推進</b> ①環境負荷低減への取組 ②防災性向上への取組
--	--	--

### ■建築計画概要



■まちづくりへの貢献

**1) 職安通り交差点改良**  
新宿・大久保エリアの回遊性向上と、バスアクセスルートの確保

整備前 側道+本線の構成

整備後 中央分離帯撤去による十字路口交差点化  
車線の再構成  
西新宿エリアから右折可能に  
バリアフリー動線の確保

**2) 空港連絡バス乗降場整備**  
1F部分に2台停車可能なバス乗降場を整備

バス乗降場イメージ

2Fラウンジ 待合スペースとしても機能

階段、ESC、EVIによる縦動線

バス乗降場 (2台停車可能)

断面イメージ

宿泊施設、エンターテインメント施設へ直結

まち公直結

**3) 西武新宿駅前通りリニューアル**  
地元とワークショップを開催し、新たな街の顔となる通りのあり方やデザインを検討

**4) にぎわいの波及とつながりを生む歩行者ネットワークの形成**  
計画地沿道と東西貫通通路を整備・活用

■永山祐子氏 プロフィール

【経歴】

昭和女子大学生活科学部生活環境学科卒業後、青木淳建築計画事務所へ。  
2002年には有限会社永山祐子建築設計を設立。  
建築のほか、プロダクトデザインも手がける。

【作品】

「丘のある家」、「ルイ・ヴィトン京都大丸店」、「豊島横尾館」、「女神の森セントラルガーデン」など。

現在、ドバイ万博日本館(2020)などの計画が進行中。

【受賞】

AR Awards(UK)優秀賞、Architectural Record Design Vanguard(USA)受賞、  
JIA 新人賞(2014)、山梨県建築文化賞、JCD Design Award 銀賞、  
東京建築賞優秀賞(2018)など。



## ■TST エンタテインメントについて

株式会社 TST エンタテインメントは、「歌舞伎町一丁目地区開発計画」における、エンターテインメント施設の企画・運営を目的とした合弁会社で、株式会社東急レクリエーション、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント、および東京急行電鉄株式会社の3社によって設立されました。



(1)商号 株式会社 TST エンタテインメント(英文名:TST ENTERTAINMENT CO.,LTD.)

(2)設立年月日 2018年12月7日

(3)事業の内容 エンターテインメント施設の企画・運営及びそれに関する事業

(4)代表取締役 石崎 達朗(東急レクリエーション取締役常務執行役員)

(5)資本金 100百万円

(6)公式 Web サイト MASH UP! KABUKICHO

MASH UP! KABUKICHO は、歌舞伎町にまつわる人々や音楽、映画、ファッション、そして演劇や食などのあらゆるコンテンツを”マッシュアップ”してお届けする Web メディアです。



2019年9月2日に本サイト公開予定。(只今、ティザーサイト公開中)

【URL】<https://tst-ent.co.jp/mashup>



## ■歌舞伎町文化新聞について

2017年8月より運営を開始した地域のオウンドメディア。

「PAST&FUTURE」をテーマに新宿・歌舞伎町の歴史や文化、まちづくりなど幅広い分野で関わる方々へのインタビューを通じ、掘り下げます。

今回のリリースに際し、これまでに蓄積してきたコンテンツの分類の見直しと再整理を行い、新着記事を分かりやすくする等リニューアルを実施しました。



【URL】<https://kabukicho-culture-press.jp/>

